

キーポイントは親指にあり！？

第4ポジション

・第4ポジション

D、A、E各線の音列はG、D、A各線の第1ポジションと同じです。
第4ポジションはハーフポジションや第1ポジションからかなり離れた場所にあります。

前の小節から音が跳躍して第4ポジションへ移動する場合など、ポジションを確実に取る方法として親指の位置を理解することが大切なポジションです。

今回も「ダブルシャープ」が登場します。
ダブルシャープは楽譜に「x」という記号で書かれることをもう一度、覚えておきましょう。
#で半音上げた音をさらに半音上げてくださいね、という意味があり（重嬰記号）とも呼ばれます。

たとえば「ファ」の音にシャープ（#）が付けば半音上がり「ファ#」の音になります。
そして、ダブルシャープ（x）が付けば、さらに半音上がり「ソ」と同じ音になります。

吹奏楽作品の中にもたまに顔を出す記号ですなので、覚えておくと役に立ちます。

G線を使った第4ポジションの音列

または

第4ポジション 各弦の音

メトロノームと合わせて各弦の音を覚えよう！
はじめはゆっくりから、弓を全部使って、または音符の長さに合わせた配分で練習します。
弓と弦は直角に、左手の形は開放弦を弾いているときも弦の上でキープしておきましょう。

♩ = 44~